



# 花高通信

No. 1 H26. 7. 23

## ★第96回全国高等学校野球選手権岩手大会

花高、意地の追い上げ！ 強敵相手に粘りの野球 7月13日(日)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
久慈工	2	1	3	0	5	0	2	0	3	16
花泉	0	0	3	0	0	0	4	0	1	8

雨のために1日順延となり、開会式は7月12日(土)に行われました。

本校は大会2日目の13日(日)、花巻球場第一試合で昨秋県大会準優勝の強豪久慈工業と対戦しました。相手打線が好調で大量得点を与えることにはなりましたが、本校も部員12人が一丸となって必死の攻防を繰り広げました。3回表6点差とされなお2アウト2塁のピンチ。センター加藤大喜の背走しながらの好捕で切り抜けました。

「守備でリズムを作り、攻撃につなげる。」藤枝監督がこだわってきた花高の野球がこのプレーから始まりました。3回裏それまで無安打に抑えられていた相手ピッチャー小田祐也を攻め3得点。その後大差となっても7回には4点を奪い、コールド負けを阻止する意地を見せました。9回裏には小金森大輝の犠飛で1点を加えるなど、敗れはしましたが最後の最後まで粘りぬき、応援に駆け付けた全校生徒に熱い感動を与えてくれました。

三浦大輝主将「少ない人数だったが最後まで諦めず戦い抜いた。ここまで来ることができて、皆にありがとうと言いたいです。」

## ★第66回岩手県高等学校総合体育大会

開会式、花高選手団、堂々の入場行進 5月20日(火)

本校の創立記念日でもある5月20日、高総体開会式に今年も全校で参加しました。おそろいの青いポロシャツ姿の本校選手団22名が、輝く太陽のもと、さわやかに、さっそうと入場行進をしました。応援団も、エール交換等で他校との交流を図ることができました。



☆総合運動部ラグビー、7人制で県大会優勝(関一との合同チーム)☆ 5月27日(火)

今年のトピックは、何といたってもラグビー7人制の県大会優勝です。少人数ながら、合同練習を重ね、見事栄冠を勝ち取りました。今後の活躍が期待されます。

また、卓球部男子団体の県大会ベスト16、女子個人17位もみごとな成績でした。ほかにも、弓道・サッカー・バドミントン・総合運動部柔道が県大会に出場しました。

## ★クラスマッチ 3年A組、総合優勝を飾る 6月19日(木)～20日(金)

前期中間考査明け、2日にわたってクラスマッチが実施されました。白熱した試合が続き、表彰式が翌日に持ち越されるということもありましたが、充実した2日間になりました。

**総合優勝：3年A組、準優勝：3年B組、第3位：2年A組**

**種目別優勝：綱引き・2B、長縄跳び・3B、バレーボール混合・教職員、  
バスケットボール男子・3B・女子・2A、卓球男子・3A、卓球女子・教職員  
バドミントン・2A**



## ★芸術鑑賞会 わらび座 パフォーマンスバンド 響をお招きして 6月23日(月)

本年度の芸術鑑賞会は、「風の又三郎」の公演でした。少人数ながら迫力のある演奏・演技で、暑い中でしたが、宮澤賢治の世界へいざなわれるひと時を味わうことができました。



## ★卒業先輩の話を聴く会 6月24日(火)

本年度は、次の4人の先輩に講師をお願いしました。進路決定の際、先輩が何を考え、どのような進路活動を行ったかを知ることができ、3年生にとって非常に有意義な会でした。

小野寺健太さん (株式会社ヤマックス)  
高橋拓夢さん (株式会社斎藤松月堂)  
及川舞さん (一関准看護高等専修学校)  
岩瀬知也さん (岩手大学人文社会科学部卒 大学院2年)



## ★3年被災地ボランティア活動(陸前高田市) 6月26日(木)

3年生は、3年間連続で陸前高田市を訪れ復興ボランティア活動を行いました。午前中は草刈りボランティアの実施。午後からはNPO法人「再生の里ヤルキタウン」を訪問し、熊谷耕太郎理事長から、同市の復興状況や同法人の取り組みなどについて説明を受けました。

生徒会長三浦望君「1年生の時は現状を受け止めるだけで精一杯だったが、被災地の方が復興に向かう姿を見て、ボランティアの大切さを感じた。これからも現地の人の役に立ちたい。」(1・2年も後日、県内・宮城県沿岸被災地を訪れ、ボランティア活動を行います。)

なお、同日、1年生は「上級学校見学会」(東北学院大学・東北文化学園大学)、2年生は「インターンシップ」(管内企業での職場体験)を行いました。

